

令和3年定例会  
戦略企画雇用経済常任委員会  
所管事項説明資料

◎ 所管事項説明

- (1) 『令和3年版成果レポート』に基づく今後の『県政運営』等に係る  
意見」への回答について . . . 1
- (2) 中小企業・小規模企業の事業継続支援について . . . 3
- (3) 三重県観光振興基本計画年次報告について . . . 11
- (4) 観光事業者への継続的な支援について . . . 15
- (5) 指定管理者が行う三重県営サンアリーナの管理状況報告について . . . 17
- (6) 各種審議会等の審議状況の報告について . . . 27

◎ 報告事項

- (1) 首都圏営業拠点「三重テラス」について . . . 29

令和3年10月21日

雇用経済部

(1)『令和3年版成果レポート』に基づく今後の『県政運営』等に係る意見』への回答  
 【戦路企画雇用経済常任委員会】

●施策の取組

| 施策番号 | 施策名           | 担当部局名 | 委員会意見   | 回答  |
|------|---------------|-------|---|---|
| 321  | 中小企業・小規模企業の振興 | 雇用経済部 | 中小企業・小規模企業の資金繰り支援について、融資の返済が重要になってくる。融資の条件を一度変更すると、新規の借入が困難になるケースもあると聞いているので、コロナ禍で経営状況が厳しいなか、柔軟に対応できるよう、三重県信用保証協会と連携して取り組まれたい。                                      | 中小企業・小規模企業が、順調に借入を返済し、事業を発展的に継続できるよう経営改善コーデイネーターを中心支援を行っていきま。また、融資の条件を変更した後に更に融資が必要となった場合、借入をすすることが事業者の事業継続につながるかについては、事業者の経営規模等に応じて金融機関と三重県信用保証協会において判断していることか、県としては柔軟に対応していただくと要請しているところ。 |
| 342  | 多様な働き方の推進     | 雇用経済部 | 外国人が安心して就労できる環境づくりに進めるため、セミナリー等を開催しているが、安定的に外国人労働者を確保していくうえで、日本語指導を含めた行政からの支援が欲しいというニーズがある。日本語教育については、外国人労働者が長く三重県で暮らすしていくためにも、雇用経済部として、一歩踏み込んだ連携を環境生活部とともに取り組まれたい。 | 日本語教育の重要性については認識しており、今年度からは仕事を求める定住外国人を対象とした日本語やビジネスマナー等の習得を目的とした職業訓練を開始しました。事業の実施にあたっては、環境生活部と連携し、事業の案内や対象者への受講勧奨などに取り組んでいくと承知しております。今後とも引き続き、環境生活部と連携しながら取り組んでまいります。                      |



## (2) 中小企業・小規模企業の事業継続支援について

### 1. 新型コロナウイルス感染症による県内の経済情勢について

県内の経済情勢について、令和3年7月の経済指標では、「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いているものの、持ち直している」\*と総合判断しています。

新型コロナ第5波にかかる緊急事態宣言は解除され、本県においては10月14日をもって三重県リバウンド阻止重点期間が終了し、移動自粛や時短営業の影響を受ける宿泊業、飲食サービス業等においては、回復への期待が高まっています。

一方、グローバル・サプライチェーンの混乱により自動車をはじめとする製造業において生産の調整が生じるなど、先行きには不透明な要素も見られます。

※三重県県内経済情勢（令和3年10月1日 三重県戦略企画部）

### 2. 中小企業・小規模企業の事業継続に向けた支援

新型コロナ第5波にかかる緊急事態宣言は解除され、本県においては10月14日をもって三重県リバウンド阻止重点期間が終了したものの、長引くコロナ禍の影響により中小企業・小規模企業の幅広い業種において売上等の回復は遅れており、事業継続のために資金繰りは益々重要な課題となっています。

また、コロナ禍による生活様式や経営環境の大きな変化に対応するためには、さらなる生産性の向上や思い切った業態転換の取組が必要です。

そこで、中小企業・小規模企業が事業を継続できるよう、コロナ禍による環境変化に対応した支援施策を実施しています。

#### (1) 資金繰り支援

令和2年2月以降、中小企業融資制度において、新制度の創設や制度改正を迅速に行い、事業者ニーズに寄り添った対策を適時適切に講じてきた結果、新型コロナ関連の融資制度の保証承諾実績は、制度開始から令和3年9月末までの累計で約22,323件、約4,025億円に達しました。

このうち令和3年4月以降に申し込まれたものは、193件、約26億円となっており、現在の資金需要は、1年前と比較して大幅に減少しています。

一方、長期化するコロナ禍の影響を受け、売上の回復が遅れ、借入を仕入支払に充てながら事業を継続する企業においては、返済原資の確保が厳しいことから、更なる借入れが過剰な債務を抱えることにつながり、より危機的な状況に陥る懸念があります。

このことから、今後は本業の回復を支援するとともに、過剰債務を抱えた企業の抜本的な経営改善を支援することが重要です。

## (ア) 三重県中小企業支援ネットワーク推進事業

融資を受けた中小企業が借入を順調に返済できるよう、三重県信用保証協会に配置した10名の経営改善コーディネーターが、県内5地域（四日市、鈴鹿、津、伊勢、伊賀）において、返済開始前の企業に対して売上や利益の確保を図るための経営改善支援を行っています。

具体的には、主に金融機関からの要請に基づき、経営上の不安等を抱える企業を金融機関と訪問して、経営者とともに経営課題を洗い出し、支援方針を策定し、金融機関や商工団体などの支援機関による伴走型支援につなげていきます。また、必要に応じて中小企業診断士等の専門家派遣も活用しながら、しっかりと利益の確保を図ります。

支援先企業への訪問活動実績は、9月末時点で332社となっています。

## (イ) みえ資本力強化プラットフォーム

新型コロナの影響等を受け、財務内容が傷んだ中小企業の財務基盤を健全化し、事業の再生・再成長へとつなげていくため、官民の関係機関が一体となって資本支援を行う「みえ資本力強化プラットフォーム」を令和3年7月16日に発足させました。

プラットフォームは、公益財団法人三重県産業支援センターが事務局を担い、関係機関が緊密な連携を図り、県内の民間金融機関や三重県信用保証協会等が出資する「みえ中小企業活性化ファンド」や各金融機関が実施する資本性劣後ローンなどの資本性資金を活用しながら、個別企業の実情に応じた資本支援を行うことで、財務基盤強化・経営改善を図っていきます。

## (2) 生産性向上・業態転換支援

中小企業・小規模企業がコロナ禍で減少した売上を回復し、これを乗り越えていくため、企業がさらなる生産性向上や、新商品・サービスによる業態転換など、アフターコロナを見据えた経営計画を立て、これを実現するための取組を支援する三重県新型コロナ克服 生産性向上・業態転換支援補助金を実施しています。

また、事業再構築に取り組む際の考え方や手法についての解説と県内外の数多くのビジネスモデルの事例を掲載する「事業再構築ガイドブック」を10月中に公表し、発刊に合わせて事業再構築にかかるセミナーを開催する予定です。

三重県新型コロナ克服 生産性向上・業態転換支援補助金

### 【第1回募集】

募集期間：令和3年3月8日から4月8日まで

対象者：中小企業・小規模企業（全業種）

補助金額：50～200万円 補助率：1／2

採択件数：195件（申請件数499件）

### 【第2回募集】

募集期間：令和3年5月31日から7月7日まで

対象者：中小企業・小規模企業（全業種）

補助金額：50～200万円 補助率：1／2もしくは特別枠4／5

採択件数：370件（申請件数623件）

### 【第3回募集】

募集期間：令和3年8月26日から9月24日まで

対象者：中小企業・小規模企業（全業種）

補助金額：50～200万円 補助率：1／2

採択件数：165件（申請件数362件）

（主な取組例）

- ・飲食店によるキッチンカーを活用した店舗外の販路拡大
- ・飲食店におけるモバイルオーダー導入
- ・美容室による男性顧客をターゲットとしたサービスの開始
- ・卸売業者における販売管理システムの導入
- ・建築事業者によるスマートグラスを活用したリモート施工管理の導入
- ・B to B中心の金属加工事業者による個人向けオリジナル商品の製造・販売など

### 3. 今後の取組方向

資金繰り支援について、「セーフティネット資金」等を活用し、引き続き手厚い資金繰り支援を実施するとともに、借入れた資金を順調に返済できるよう、「三重県中小企業支援ネットワーク推進事業」において、本業の回復を図るための経営改善を支援します。

また、「みえ資本力強化プラットフォーム」を通じ、過剰債務等によって経営体力が低下した企業に対する効果的な資本支援を行っていくことで、事業の再生・再成長に向けた抜本的な経営の立て直しを支援していきます。

さらに、生産性向上・業態転換支援について、補助事業を採択した事業者が着実に事業を実施し、成果を出せるよう、商工団体と連携して、フォローアップを行います。

### 4. 新型コロナウイルス感染症関連の主な取組

別紙のとおり



新型コロナウイルス感染症関連の主な取組 (1/2)

別紙

| 略称        | 補助金                                |                  |   |                  |                       |                                  |                                      |   |                                     | 支援金                            |  |  |   |                                 |                               |                               |  |   |  |  |                       |
|-----------|------------------------------------|------------------|---|------------------|-----------------------|----------------------------------|--------------------------------------|---|-------------------------------------|--------------------------------|--|--|---|---------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--|---|--|--|-----------------------|
|           | 事業継続・緊急支援補助金                       | 第1回生産性向上・業態転換補助金 | 第2回生産性向上・業態転換補助金                              | 第3回生産性向上・業態転換補助金 | 感染防止対策強化推進補助金(第1期)    | 感染防止対策強化推進補助金(第2期)               | 感染防止対策補助金(PCR検査補助金)                  | サプライチェーン強靱化促進緊急対策補助金                    | 県内宿泊事業者感染防止対策等支援補助金                 | 飲食店・取引事業者等支援金                  | 飲食店取引事業者等支援金(4、5月分)                          | 飲食店取引事業者等支援金(6月分)                            | 地域経済応援支援金(8、9月分)  | 地域経済応援支援金(10月分)                 | 酒類販売事業者等支援金(4、5月分)            | 酒類販売事業者等支援金(6月分)              | 酒類販売事業者等支援金(月次支援金上乘せ交付分)                                 | 酒類販売事業者等支援金(8、9月分)  | 酒類販売事業者等支援金(10月分)  | 県内観光事業者支援金   |                       |
| 対象者       | 小規模企業                              | 中小企業等            | 中小企業等   | 中小企業等            | 中小企業、社会福祉法人等          | 中小企業、社会福祉法人等                     | 中小企業、社会福祉法人等                         | 中小企業および大企業                              | 大企業も対象                              | 中小企業等                          | 中小企業等  | 中小企業等  | 中小企業等   | 中小企業等                           | 中小企業等                         | 中小企業等                         | 中小企業等  | 中小企業等   | 中小企業等  | 大企業も対象   |                       |
| 業種        | 限定なし                               | 限定なし             | 限定なし  | 限定なし             | 限定なし                  | 限定なし                             | 限定なし                                 | 製造業                                     | 宿泊事業者                               | 飲食店<br>取引事業者<br>タクシー、運転代行      | 取引事業者<br>タクシー、運転代行<br>協力金対象外のカラオケ、酒類提供やめた飲食店 | 取引事業者<br>タクシー、運転代行<br>協力金対象外のカラオケ、酒類提供やめた飲食店 | 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置等の要請の影響を受ける事業者                           | 三重県リバウンド防止重点期間および外出控えの影響を受ける事業者 | 酒類製造事業者<br>酒類卸売事業者<br>酒類小売事業者 | 酒類製造事業者<br>酒類卸売事業者<br>酒類小売事業者 | 酒類製造事業者<br>酒類卸売事業者<br>酒類小売事業者                            | 酒類製造事業者<br>酒類卸売事業者<br>酒類小売事業者   | 酒類製造事業者<br>酒類卸売事業者<br>酒類小売事業者                            | 酒類製造事業者<br>酒類卸売事業者<br>酒類小売事業者                          | 宿泊事業者、観光施設、土産物店、体験事業者 |
| 内容        | 事業継続支援                             | 生産性向上・業態転換支援     | 生産性向上・業態転換支援                                  | 生産性向上・業態転換支援     | さらなる感染防止対策支援          | さらなる感染防止対策支援                     | さらなる感染防止対策支援                         | 製造事業者の県内におけるサプライチェーンの強靱化を促進する製造事業者      | 宿泊施設の感染防止対策・前向き投資の支援                | 緊急事態宣言等の影響緩和                   | まん延防止等重点措置等の影響緩和                             | まん延防止等重点措置等の影響緩和                             | 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置等の影響緩和                                   | 三重県リバウンド防止重点期間および外出控えの影響緩和      | まん延防止等重点措置等の影響緩和              | まん延防止等重点措置等の影響緩和              | まん延防止等重点措置等の影響緩和   | 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置等の影響緩和   | 三重県リバウンド防止重点期間の影響緩和                                      | まん延防止等重点措置等の影響緩和                                       |                       |
| 申請要件      | ・対前年比売上減少30% (1か月)<br>・経営向上計画(採択後) | ・経営向上計画(採択後)     | ・特別枠は対前年比(対前々年比)売上減少30% (3か月)<br>・経営向上計画(採択後) | ・経営向上計画(採択後)     | ・対象は4/20まで可           | ・対象は5/10まで可<br>・飲食店は「みえりア」の申請が必要 | 感染が発生した事業者が独自で行う従業員等に対するPCR検査実施経費が対象 | 県内サプライチェーンの強靱化を促進する製造事業者                | 令和2年5月14日まで可<br>・観光事業者版「みえりア」の申請が必要 | ・対前年比売上減少50% (12、1、2月のいずれか1か月) | ・売上減少30% (4、5月それぞれ)                          | ・売上減少30%                                     | ・対前年又は前々年同期売上減少30%以上 (8、9月それぞれ)                           | ・対前年又は前々年同期売上減少30%以上            | ・売上減少30% (4、5月それぞれ)           | ・売上減少30%                      | ・対前年又は前々年同期売上減少50%以上 (8、9月それぞれ)<br>・国の月次支援金の給付決定を受けていること | ・対前年又は前々年同期売上減少30%以上 (8、9月それぞれ)<br>・売上減少50%以上の場合、国の月次支援金の給付決定を受けていること | ・対前年又は前々年同期売上減少30%以上 (4～6月いずれかの月)<br>・観光事業者版「みえりア」の申請が必要 | ・売上減少30% (4～6月いずれかの月)<br>・観光事業者版「みえりア」の申請が必要           |                       |
| 交付(支給)金額  | ～50万円                              | 50～200万円         | 50～200万円                                      | 50～200万円         | ～10万円                 | ～10万円                            | ～20万円                                | ～3,000万円<br>+常用雇用者増加分                   | 最大1,000万円                           | 30万円                           | (上限)<br>法人10万円/月<br>個人5万円/月                  | (上限)<br>法人10万円/月<br>個人5万円/月                  | 上限<br>法人10万円or<br>20万円or30万円/月<br>個人5万円or<br>10万円or15万円/月 | (上限)<br>法人10万円/月<br>個人5万円/月     | 法人20万円/月<br>個人10万円/月          | 法人20万円/月<br>個人10万円/月          | 上限<br>法人40万円<br>or20万円/月<br>個人20万円<br>or10万円/月           | 上限<br>法人20万円or40万円<br>or60万円/月<br>個人10万円or20万円or30万円/月                | (上限)<br>法人20万円/月<br>個人10万円/月                             | 上限<br>宿泊施設200万円<br>観光施設200万円<br>土産物店 30万円<br>体験事業 10万円 |                       |
| 補助率       | 4/5                                | 1/2              | 通常枠1/2<br>特別枠4/5                              | 1/2              | 2/3                   | 2/3                              | 2/3                                  | 中小企業<br>1/2or1/3以内<br>大企業<br>1/3or1/4以内 | 感染防止10/10<br>前向き投資4/5               | —                              | —  | —  | —   | —                               | —                             | —                             | —  | —   | —  | —  |                       |
| 受付(実施)期間  | 2/5-3/8                            | 3/8-4/16         | 5/31-7/7                                      | 8/26-9/24        | 5/31-7/30<br>(6/25終了) | 8/6-10/31<br>(延長)                | 6/21-3/18                            | 7/1-7/30                                | 7/12-12/28                          | 3/8-4/16                       | 6/8-7/30                                     | 7/1-8/31                                     | 10/1-12/15  | 11月上旬<br>公表予定                   | 6/8-7/30                      | 7/1-8/31                      | 7/28-9/30  | 10/1-12/15  | 11月上旬<br>公表予定  | 6/21-9/30  |                       |
| 申請数       | 1,827件                             | 499件             | 623件  | 362件             | 2,478件                | 2,262件                           | 91件                                  | 21社                                     | 259件                                | 4,377件                         | 217件   | 108件   | 664件  | —                               | 69件                           | 61件                           | 73件  | 24件   | —  | 614件   |                       |
| 状況        | 受付終了                               | 受付終了             | 受付終了  | 受付終了             | 受付終了                  | 受付中                              | 受付中                                  | 受付終了                                    | 受付中                                 | 受付終了                           | 受付終了   | 受付終了   | 受付中   | 受付開始前                           | 受付終了                          | 受付終了                          | 受付終了   | 受付中   | 受付開始前  | 受付終了   |                       |
| 決定数(実施件数) | 1,081件                             | 195件             | 370件  | 165件             | 2,478件                | 1,810件                           | 82件                                  | 20社                                     | 101件                                | 4,322件                         | 199件   | 104件   | 86件   | —                               | 69件                           | 59件                           | 56件  | 3件  | —  | 538件   |                       |
| 支給総額      | 4億9,930万円                          | 2億9,997万円        | 5億8,954万円                                     | 2億2,644万円        | 1億7,033万円             | 1億6,617万円<br>(申請ベース)             | 813万円<br>(決定ベース)                     | 3億1,863万円                               | 2億9,983万円<br>(決定ベース)                | 12億9,660万円                     | —  | —  | —   | —                               | 1,154万円                       | —                             | —  | —   | —  | —  |                       |
| 予算額       | 5億2,556万円                          | 3億1,169万円        | 6億1,556万円                                     | 2億3,100万円        | 2億1,070万円             | 2億円                              | 2,000万円                              | 3億2,012万円                               | 33億4,453万円                          | 33億4,636万円                     | 5億9,200万円                                    | 2億9,600万円                                    | 9億6,740万円   | 4億7,500万円                       | 1億9,050万円                     | 1億2,700万円                     | 1億9,937万円  | 9,520万円   | 3,400万円  | 10億4,811万円   |                       |
| 予算措置      | 1月補正                               | 2月補正             | 繰越予算<br>+5月補正                                 | 5月補正             | R3.5月補正①              | R3.8月補正                          | R3.5月補正②                             | 6月補正                                    | 6月補正                                | 2月補正②                          | 繰越予算   | 繰越予算   | 繰越予算  | R3.10月補正②                       | R3.5月補正②                      | R3.6月補正                       | R3.5月補正②<br>+R3.6月補正<br>※酒類支援金からの活用                      | R3.5月補正②<br>+R3.6月補正<br>※酒類支援金からの活用                                   | R3.5月補正②<br>+R3.6月補正<br>※酒類支援金からの活用                      | 6月補正   |                       |
| 時点        | R3.3.31交付決定                        | R3.4.28交付決定      | R3.7.30交付決定                                   | R3.10.8交付決定      | 確定済                   | 10/18時点                          | 10/18時点                              | R3.8.25交付決定                             | 10/18時点                             | R3.6.10完了                      | 10/18時点                                      | 10/18時点                                      | 10/18時点   | 10/18時点                         | 確定済                           | 10/18時点                       | 10/18時点  | 10/18時点   | 10/18時点  | 10/18時点  |                       |





新型コロナウイルス感染症関連の主な取組 (2/2)

| 略称                | 協力金                         |                                  |   |  |   |  |                          |                                    |  | その他                                |   |                    |   |   |   |  |   |
|-------------------|-----------------------------|----------------------------------|---|--|---|--|--------------------------|------------------------------------|--|------------------------------------|---|--------------------|---|---|---|--|---|
|                   | 時短要請協力金<br>(1月)             | 時短要請協力金<br>(第1期)                 | 時短要請協力金<br>(第2期)                                    | 時短要請協力金<br>(第3期)   | 時短要請協力金<br>(第4期)  | 時短要請協力金<br>(第5期)   | 集客施設時短要請<br>協力金<br>(第1期) | 集客施設時短要請<br>協力金<br>(第2期)           | 集客施設時短要請<br>等協力金<br>(第3期)                          | みえ安心おもてなし<br>施設認証制度<br>(あんしんみえリア)  | みえ安心おもてなし<br>施設認証制度<br>(観光事業者)                              | 感染防止対策ア<br>ドバイザー派遣 | 労働力のシェア<br>リング支援                        | 就職への支援  | 働き方改革・テ<br>レワークの推進                                      | 障がい者テレ<br>ワークの推進                       | 障がい者サテラ<br>イトオフィスに<br>かかる調査研究                                     |
| 対象者               | 中小企業等<br>(桑名市・四日市<br>市・鈴鹿市) | 大企業も対象<br>(全域)                   | 大企業も対象<br>(全域)                                      | 大企業も対象<br>(全域)   | 大企業も対象<br>(全域)  | 大企業も対象<br>(四日市市、鈴鹿市、<br>亀山市、津市)  | 大企業も対象<br>(まん防)          | 大企業も対象<br>(まん防)                    | 大企業も対象<br>(8/20~まん防)<br>(8/27~全域)                  | 大企業も対象                             | 大企業も対象  | 中小企業等              | 事業者                                     | 中小企業等、<br>求職者                                       | 中小企業等   | 中小企業等                                  | 中小企業等   |
| 業種                | 飲食店                         | 飲食店                              | 飲食店   | 飲食店  | 飲食店   | 飲食店  | 劇場、集会場、遊<br>興施設等         | 劇場、集会場、遊<br>興施設等                   | 劇場、集会場、遊<br>興施設等<br>・非飲食業カラオケ<br>事業者 (8/27~追<br>加) | 飲食店等                               | 宿泊事業者、<br>観光施設、<br>土産物店、<br>体験事業者                           | 限定なし               | —                                       | —   | —   | —                                      | —   |
| 内容                | 時短要請に全面協力                   | 時短協力                             | 時短等協力   | 時短等協力  | 時短等協力   | 時短等協力  | 時短協力                     | 時短協力                               | 時短等協力  | 安心な飲食環境づく<br>り                     | 安心な観光地づく<br>り   | 感染防止対策他            | 企業間のマッ<br>チング支援<br>・シンポジウム開<br>催 (8/30) | オンライン就職相談の実施<br>「採用力強化セミナー」の開<br>催<br>WEB合同企業説明会の開催 | テレワークアド<br>バイザーの派遣<br>相談窓口の開設                           | 障がい者雇用とテ<br>レワークに精通し<br>たアドバイザーの<br>派遣 | 専門支援員が複数の企業<br>で働く障がい者の雇用管<br>理などの支援を行えるサ<br>テライトオフィスにか<br>かる調査研究 |
| 申請<br>要件          | 時短21時まで<br>(1/18-2/7)       | 時短20時<br>(4/26-5/11)             | 時短20時<br>(5/9-5/31)<br>・カラオケ不可<br>・酒類不可(重点措置区<br>域) | 時短20時<br>(6/1-6/20)<br>※四日市のみ-6/30<br>・カラオケ不可<br>・酒類不可(重点措置区<br>域) | 時短20時<br>(8/14-9/30)<br>・飲食を主とする店舗<br>カラオケ不可<br>・酒類不可(重点措置区<br>域) | 〇認証店<br>・時短21時 (10/1-10/14)<br>・飲食を主とする店舗カラ<br>オケ不可<br>〇認証店以外<br>・時短20時 (10/1-10/14)<br>・飲食を主とする店舗カラ<br>オケ不可 | 時短20時<br>(5/9-5/31)      | 時短20時<br>(5/1-6/13)<br>※四日市のみ-6/20 | 時短20時<br>(8/20-9/30)<br>・休業(非飲食業<br>カラオケ事業者)       | 45のチェック項目<br>(カラオケ+6、社交飲<br>食+4項目) | 〇チェック項目<br>・宿泊施設: 77<br>・観光施設: 90<br>・土産物店: 53<br>・体験事業: 59 | 1事業者2回まで<br>無償派遣   | —                                       | —   | —   | —                                      | —   |
| 交付<br>(支給)<br>金額  | 84万円                        | 40~120万円                         | 重点措置区域<br>69~230万円<br>その他区域<br>50~150万円             | 重点措置区域<br>56.5~182.5万円<br>(四日市85~275万<br>円)<br>その他区域<br>50~150万円   | 重点措置区域<br>87~285万円<br>その他区域<br>75~225万円                           | 35~105万円   | 20万円/千㎡<br>2万円/百㎡        | 20万円/千㎡<br>2万円/百㎡                  | 20万円/千㎡<br>2万円/百㎡<br>カラオケ事業者<br>休業 2万円             | —                                  | —   | —                  | —                                       | —   | —   | —                                      | —   |
| 補助率               | —                           | —                                | —   | —  | —   | —  | —                        | —                                  | —  | —                                  | —   | —                  | —                                       | —   | —   | —                                      | —   |
| 受付<br>(実施)<br>期間  | 2/8-3/8                     | 5/12-6/18<br>(8/10-9/17特例受<br>付) | 6/1-7/2<br>(8/10-9/17特例受<br>付)                      | 6/21-8/6<br>(8/10-9/17特例受<br>付)                                    | 10/1-11/5   | —  | 6/4-7/2                  | 6/21-7/30                          | 10/1-11/5  | 5/11-                              | 6/30-   | 5/31-              | R2/6/30~                                | ア 4月~<br>イ 10月以降<br>ウ 8月~                           | ア R3/6/1~<br>(派遣受付は<br>10/29まで)<br>イ R3/6/1~<br>R4/3/18 | 派遣受付は7/30<br>まで                        | —   |
| 申請数               | 2,162店舗                     | 5,749件<br>(特例受付190件)             | 5,749件<br>(特例受付246件)                                | 5,777件<br>(特例受付191件)   | 本申請4,264件<br>(早期支給<br>2,009件)                                     | 本申請未受付<br>(早期支給259件)   | 113件                     | 118件                               | 55件  | 2,781件                             | 816件  | 108者               | —                                       | —   | —   | —                                      | —   |
| 状況                | 受付終了                        | 受付終了                             | 受付終了  | 受付終了   | 受付中   | 未受付<br>(早期支給受付中)   | 受付終了                     | 受付終了                               | 受付中  | 受付中                                | 受付中   | 受付中                | 実施中                                     | ア 実施中<br>イ 実施予定<br>ウ 開催中                            | ア 実施中<br>イ 受付中  | 実施中                                    | 実施中   |
| 決定数<br>(実施件<br>数) | 2,162店舗                     | 5,748件<br>(特例受付157件)             | 5,727件<br>(特例受付206件)                                | 5,741件<br>(特例受付148件)   | 本申請0件<br>(早期支給<br>2,009件)   | 本申請未受付<br>(早期支給196件)   | 110件                     | 112件                               | 0件   | 1,732件                             | 649件  | 135回               | マッチング成立<br>3件(5人)                       | ア 385件<br>イ 4回実施予定<br>ウ 8回(うち5回実施<br>済)             | ア 9社<br>イ 53件   | 9社                                     | —   |
| 支給<br>総額          | 17億4,048万円                  | —                                | —   | —  | —   | —  | —                        | —                                  | —  | —                                  | —   | —                  | —                                       | —   | —   | —                                      | —   |
| 予算額               | 26億1,880万円                  | 45億3,915万円                       | 59億2,803万円  | 56億3,401万円   | 84億870万円  | 18億5,200万円   | 8億8千万円                   | 8億8千万円                             | 17億6千万円  | 1億955万円                            | 1億54万円  | 2,787万円<br>(400回分) | 5,518万円                                 | 33,984千円<br>※アは運営事業の総額                              | 510万7千円   | 513万3千円                                | 89万4千円  |
| 予算<br>措置          | 1月補正                        | R3.5月補正①                         | R3.5月補正②  | R3.6月補正  | R3.9月補正②  | R3.10月補正   | R3.5月補正②                 | R3.6月補正                            | ※1期及び2期か<br>らの流用                                   | R3.5月補正①                           | 6月補正  | R3.5月補正①           | 当初予算                                    | 当初予算  | 当初予算  | 当初予算                                   | 当初予算  |
| 時点                | R3.5.7完了                    | 10/18時点                          | 10/18時点   | 10/18時点  | 10/18時点   | 10/18時点  | 10/18時点                  | 10/18時点                            | 10/18時点  | 10/18時点                            | 10/18時点   | 10/18時点            | 10/18時点                                 | 10/18時点   | 10/18時点   | 10/18時点                                | 10/18時点   |



### (3) 三重県観光振興基本計画年次報告について

みえの観光振興に関する条例（平成23年10月20日三重県条例第34号）第21条の規定に基づき、三重県観光振興基本計画（令和2年度～5年度）（以下、「基本計画」という。）に基づく施策の実施状況等について、令和2年度分を年次報告として取りまとめました。

#### 1 三重県観光振興基本計画の目標達成状況

新型コロナウイルス感染症の影響で観光産業全体が甚大な被害を受けたことにより、目標は達成できませんでしたが、安全・安心な観光地づくりや段階的な需要喚起策を実施するなど、観光産業の早期回復に向けて取り組みました。

| 旧基本計画（平成28年度～令和元年度）                |               |               | 新基本計画 <sup>ハ</sup><br>（令和2年度～5年度） |              |               |
|------------------------------------|---------------|---------------|-----------------------------------|--------------|---------------|
| 目標項目                               | 平成29年度<br>実績値 | 平成30年度<br>実績値 | 令和元年度<br>実績値                      | 令和2年度<br>実績値 | 令和2年度<br>目標値  |
| ① 観光消費額（年）                         | 5,273億円       | 5,338億円       | 5,564億円                           | 3,283億円      | 5,700億円<br>以上 |
| ② 観光客満足度 <sup>※1</sup><br>（年度）     | 18.5%         | 29.9%         | 38.5%                             | 94.4%        | 95.0%<br>以上   |
| ③ 県内の延べ宿泊者<br>数（年）                 | 832万人         | 890万人         | 860万人                             | 507万人        | 910万人         |
| ④ 県内の外国人延べ<br>宿泊者数（年）              | 334,230人      | 340,580人      | 388,950人                          | 59,000人      | 450,000人      |
| ⑤ 国際会議の開催件<br>数（年） <sup>※2</sup>   | 25件           | 41件           | 54件                               | 1件           | 17件           |
| ⑥ 宿泊・飲食サービ<br>ス業における収入の<br>全国順位（年） |               |               |                                   | 15位          | 12位           |

※1 旧基本計画では「大変満足」の割合で算出していたが、新基本計画では「大変満足」「満足」「やや満足」の割合で算出。

※2 旧基本計画では平成28年度から令和元年度までの年累計であったが、新計画では単年で集計。

#### 2 令和2年度の主な取組状況（※ 基本計画に記載の主な取組を抜粋）

##### (1) 観光誘客の推進「世界の人びとを魅了する三重の観光」

###### 〔体験型観光の創出・充実〕

- 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、自然体験事業者の感染拡大防止対策を支援するとともに、ワーケーションの推進に向けて、新たな子ども向けの自然体験プログラムづくりや通信環境の整備を支援しました。また、アウトドア企業と連携し、三重の自然体験やワーケーションの魅力発信に取り組んだほか、体験プログラムの充実に向けた研修参加（9名）を支援しました。【農林水産部農山漁村づくり課】
- 本県において、首都圏等都市部の企業・個人が県内の自然豊かな環境で安心・安全かつ快適に仕事ができるワーケーションの受入を推進するため、オール三重で“みえモデル”を構築し、地方創生を実現する「みえモデルワーケーションプロジェクト推進方針」を策定しました。【雇用経済部三重県営業本部担当課】

- MieLIP 尾鷲において、地域資源を活用した体験交流として、モンベルアウトドアチャレンジと協同組合尾鷲観光物産協会が「馬越峠と天狗倉山トレッキング」をセラピスト同行で概ね月1回実施しました(新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した月もあり)。 【医療保健部ライフイノベーション課】

#### 〔デジタルマーケティングの推進〕

- 「答えてラッキー！スマホでみえ得キャンペーン」について、県内の観光関連団体や事業者が観光マーケティングにアンケートデータを活用し、戦略的な観光コンテンツの開発や効果的なサービスの提供につなげていただくために、令和2年度は収集したアンケートデータを参画事業者が活用できる仕組みを構築しました。

【雇用経済部観光局観光魅力創造課】

- 外国人ライターによる取材記事の制作等により、外国人目線でのWebサイトのコンテンツの充実を図ったほか、オンラインを活用した商談会やファムトリップ、海外旅行会社やブロガーと連携したライブ配信などを実施しました。さらに、デジタルマーケティングの手法の一つであるソーシャルリスニングを活用し、SNSや口コミサイトに現れる外国人旅行者の生の声を収集し、分析を行いました。 【雇用経済部観光局海外誘客課】

#### 〔観光地の魅力づくり支援〕

- 持続可能な観光地づくりをめざし、県内観光地の課題解決に向けた取組を支援するために、(一社)相差海女文化運営委員会及び(株)地域経済活性化支援機構(REVIC)と連携し、泊食分離及び宿泊施設の連携による共同バス運行のモデル事業を鳥羽市相差地域において実施しました。

【雇用経済部観光局観光魅力創造課】

#### 〔三重県の認知度向上のための情報の充実〕

- (公社)三重県観光連盟と連携して公式サイト「観光三重」を活用した戦略的なWebプロモーションに取り組みました。(「2020年都道府県公式観光情報サイト閲覧者数ランキング」PC及びスマホからの閲覧者数：それぞれ全国2位)

【雇用経済部観光局観光魅力創造課】

#### 〔地域ブランドの推進〕

- 農林水産業者等のコロナ禍に必要となる意識改革を促す人材育成研修として、全6回のオンラインセミナーを開催するとともに(48人参加)、修了者が作り上げたビジネスプラン等の発表機会を設定し(8件)、バイヤーや投資家などの専門家や観覧者(56人)による審査を行い、3件の取組を表彰、情報発信等を行いました。

【農林水産部フードイノベーション課】

#### 〔MICE開催地としてのブランド価値向上〕

- 県内MICE施設を対象に、デジタルツールを活用した情報発信の支援を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための「国際会議等MICE主催者向けガイドライン&実践事例集」を策定するなど、新型コロナ収束後を見据えたMICE誘致の体制を整備しました。

【雇用経済部MICE誘致推進監】

#### 〔日本の文化聖地のイメージを生かした誘客促進〕

- 齋宮について、旅行会社と連携して都市部でPR講座を開催(5回、参加者数139人)するとともに、多言語(英語・中国語(繁体字))の齋宮プロモーション動画を作成・

発信しました。(2種類・2言語合わせて、Youtube 広告を活用して視聴 384,500 回)

【環境生活部文化振興課】

#### 〔三重ならではの観光資源の磨き上げ〕

- 海女漁および関連する習俗について、令和2年12月4日から6日にイオン京都桂川で開催された三重県フェアにおいて、海女映像展を開催したほか、令和2年7月28日から12月25日には三重県庁において、海女が行う“まじない”や“祈り”の習俗についての特集展示を実施するなど、文化財の活用のあり方やその魅力について発信しました。

【教育委員会事務局社会教育・文化財保護課】

#### 〔世界遺産熊野古道伊勢路の保全・活用〕

- 行きたい観光地を選ぶと、最適な旅行ルートのほか、公共交通機関や地域独自の交通手段、自動車でのアクセス等を案内する「旅行ルート作成システム(多言語)」を、リニューアルした県の「熊野古道伊勢路サイト」及び(一社)東紀州地域振興公社の「東紀州観光手帖サイト」と時機を合わせて公開しました。

【地域連携部南部地域活性化局東紀州振興課】

#### 〔エコツーリズム推進〕

- 「伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会」と連携し、エコツアーのガイドを育成するための研修会を3回開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のための、「観光ニューノーマル対応」研修や、SDGs 研修などを開催し、エコツーリズムの質の向上に取り組みました。

【農林水産部みどり共生推進課】

### (2) 観光産業の振興「TOKOWAKA ～変革し続ける観光産業へ～」

#### 〔次世代モビリティの導入促進〕

- 地域の実情に応じた、福祉をはじめとする関係分野と連携した取組や次世代モビリティ等を活用した取組などをモデル事業として、市町、事業者等とともに取り組むとともに、新たな移動手段を導入する地域の拡大を図るため、これらの成果をマニュアルに取りまとめました。また、MaaS等の新技術を活用した新たな移動手段の導入について検討を行う地域や市町と連携しながら取り組みました。

【地域連携部交通政策課】

#### 〔空飛ぶクルマの促進〕

- 「空飛ぶクルマ」の実用化に向けて必要となるインフラや人材等の調査のほか、実証実験に適した飛行ルートや将来的なビジネスにつながる飛行ルートの策定、実証実験に取り組みました。さらに、「空飛ぶクルマ」の実用化に向けて積極的に取り組む事業者と協定を締結するなど、連携強化や新たなネットワークの構築を図り、「空の移動革命」の促進に取り組みました。

【雇用経済部創業支援・ICT推進課】

#### 〔ストレスフリーな旅行環境整備〕

- 観光と交通の環境整備を一体的に進めるため、「観光地の『まちあるき』の満足度向上整備支援事業(観光庁)」を活用し、鳥羽市における受入環境の充実を図るため、観光案内板や非常用電源装置の整備を行うとともに、スマートフォンを活用した外国人向け観光案内を行うための「VISITMIE AIチャットボット」を構築しました。

【雇用経済部観光局観光政策課】

〔日本一のバリアフリー観光の推進〕

- 伊勢志摩バリアフリーツアーセンターと連携し、宿泊施設5か所、観光施設3か所でパーソナルバリアフリー基準による調査を実施しました。また、バリアフリーの観光地づくりを推進するため、県内2地域（北勢・東紀州）で計3回の研修を実施しました。

【雇用経済部観光局観光政策課】

〔社会資本整備の促進〕

- 紀勢自動車道の暫定2車線区間の4車線化について、勢和多気JCTから大宮大台ICまでの区間約10.9kmが事業着手区間に決定されるとともに、直轄国道では、未事業化区間であった鈴鹿四日市道路が新規事業化されました。

【県土整備部道路企画課】

〔暴力団排除〕

- あらゆる機会を通じて、宿泊事業者等の施設管理者に対し、利用規約等への暴力団排除条項の導入を働き掛けました。

【警察本部刑事部組織犯罪対策課】

〔教育機関と連携した観光人材育成〕

- 県内14の高等教育機関（大学・短大・高専）と県で構成する「高等教育コンソーシアムみえ」で取り組む「三重を知る」共同授業において、フィールドワークやグループ学習等で構成されるPBL（課題解決型）科目として、「食と観光実践」をテーマにした授業を実施しました。授業では、松阪市等においてフィールドワークを行い、松阪市の食と観光をPRするプランを検討し、発表しました。（受講者16名）

【戦略企画部戦略企画総務課】

- 鳥羽高等学校では、市内の観光マップや津波発生時の避難経路を案内する看板の作成、地元をPRする商品の企画開発などに取り組みました。また、観光ビジネス系列では、社会人として活躍するために必要なビジネスマナー等を学ぶとともに、創造力、企画力、プレゼンテーション能力を身に付けるための授業を行いました。

【教育委員会事務局高校教育課】

〔観光産業におけるデータ活用・ICT化促進〕

- 本県における観光DXを推進するために、県・（公社）三重県観光連盟・観光関連事業者等が蓄積してきたデータやコンテンツを連携・連動させる観光情報プラットフォームの構築に向けた準備をオール三重で開始しました。

【雇用経済部観光局観光政策課】

## (4) 観光事業者への継続的な支援について

### 1 現状

新型コロナウイルス感染症による大きな打撃を受けた県内観光産業の早期回復に向け、6月下旬から緊急的な経営支援や感染防止対策への支援を行ってきました。

また、旅行需要や観光地での消費を喚起するため、7月上旬から県民を対象とした「みえ旅プレミアムキャンペーン」を実施してきたところですが、8月中旬以降、本県における「緊急事態宣言」等の発令と国体の中止等が相まって、県内観光産業は再び厳しい状況に置かれています。

このような状況を踏まえ、感染状況も一定落ち着いたことから、感染防止対策を徹底した上で、「みえ旅プレミアムキャンペーン」を再開し、旅行需要や観光地での消費の喚起に取り組むとともに、安全・安心な観光地づくりに向けた取組を事業者等と一体となり進めています。

### 2 観光関連事業者への支援等の状況

#### (1) 三重県観光事業者支援金

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業継続が困難な状況にある観光事業者に対して、緊急的な経営支援を行うために「三重県観光事業者支援金」を創設し、売上が30%以上減少した県内宿泊事業者、観光施設、土産物店、体験事業者に対して支援金を支給してきました。

申請受付期間は当初6月21日から8月31日までとしていましたが、申請状況を踏まえ、9月30日まで延長し、最終的に614件の申請を受け付け、10月18日時点で538件支給を行いました。

#### (2) 県内宿泊事業者感染防止対策等支援補助金

県内宿泊施設に対して、感染防止対策の徹底や新たな旅のスタイルへの対応のために、観光庁の地域観光事業支援制度を活用し、感染拡大防止のための物品購入費用や、ワーケーションのための施設改修など前向きな投資に要する経費を補助しているところです（申請は令和3年12月28日まで受付）。

7月12日から受付を開始し、10月18日時点で259件の申請を受け付け、101件交付決定しています。

#### (3) 観光事業者版みえ安心おもてなし施設認証制度「あんしん みえリア」

県内の観光地を安心して訪れることができる環境整備を促進するため、県内観光関連事業者等を対象に、現地確認を含めた感染防止対策に関する認証制度を創設し、6月30日から運用を開始しました。

申請件数は10月18日時点で816件の申請を受け付け、649施設を認証しています。



### 3 旅行需要の喚起に向けた取組の状況

#### (1) みえ得トラベルクーポン

国の地域観光事業支援制度を活用し、県民を対象に県内の宿泊及び日帰り旅行を1人(1泊)当たり最大5,000円割り引く「みえ得トラベルクーポン(第1弾)」を実施しました。感染症の拡大により、8月12日に新規発行を停止、17日に利用自粛を要請することとなりましたが、8月31日までの期間中に、延べ10万2千人以上の県民の皆様にご利用いただきました。

また、「みえ得トラベルクーポン」利用者に対し、観光地の土産物店、飲食店、観光施設やタクシー・レンタカー等、約1,700店舗で利用可能な「みえ得トラベル地域応援クーポン」を、1人(1泊)当たり2,000円配布し、観光地での消費拡大に取り組んでいるところです。

こうした取組の結果、観光庁の「宿泊旅行統計調査」では、7月の延べ宿泊者数が483,290人と前年同月比29.2%の増となり、事業効果が着実に現れています。

さらに、10月15日からは、「みえ得トラベルクーポン」の第2弾を開始しています。実施に際しては、事業者の皆様の声や第1弾の検証結果を踏まえ、平日対策を実施し旅行需要の平準化を図るなど、緊急事態宣言の発令等により大きな影響を受けた観光関連事業者の支援に取り組んでいます。

#### (2) みえのあそキャン' 21

体験予約サイトに掲載の県内のあそび体験を割引料金で利用できる「みえのあそキャン' 21(第1弾)」を8月31日まで実施しました。夏休み期間中であり、SUP体験、磯体験、サーフィン体験などマリンスポーツをはじめとするアウトドアや自然体験が人気となりました。

秋の行楽シーズンに向けて10月15日から開始した「みえのあそキャン' 21(第2弾)」では、第1弾で平日30%、土日祝日20%としていた体験料金の割引率を50%にすることで、地域のさまざまなあそび体験メニューの更なる利用促進を図っています。

今後は感染症の状況を踏まえつつ、高速道路の定額割引と県内観光施設や土産物店等で利用できるお得な商品券をセットにした高速道路ドライブプラン事業などの実施により、近隣圏からの誘客及び周遊促進に取り組む予定です。

## (5) 指定管理者が行う三重県営サンアリーナの管理状況報告について

### 1 管理状況の県議会の報告

指定管理者制度に関する取扱要綱に基づき、三重県営サンアリーナに関する「令和2年度 指定管理者が行う公の施設の管理状況及び評価」を報告します。【資料1】

加えて、令和2年度をもって指定管理期間が終了したため、同要綱に基づき「指定管理全体の管理の実績に関する評価」を合わせて、報告します。【資料2】

### 2 指定管理の状況

| 公の施設       | 指定管理者       | 指定期間                         |
|------------|-------------|------------------------------|
| 三重県営サンアリーナ | 株式会社スコルチャ三重 | 平成28年4月1日～<br>令和3年3月31日【3期目】 |

※現在、同社は、令和3年4月1日から令和8年3月31日まで、4期目の管理を実施中です。

### 3 評価基準

#### (1) 指定管理者の自己評価の基準

##### ① 評価の項目「1 管理業務の実施状況」の評価

「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。

「B」 → 業務計画を順調に実施している。

「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。

「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。

##### ② 評価の項目「2 施設の利用状況」「3 成果目標及びその実績」の評価

「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。

「B」 → 当初の目標を達成している。

「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。

「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。

#### (2) 県の評価の基準

「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。

「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。

「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。



## 指定管理者が行う公の施設の管理状況報告(令和2年度分)

## ＜県の評価等＞

施設所管部名：雇用経済部 観光局 観光政策課

## 1 指定管理者の概要等

|                 |  |
|-----------------|--|
| 施設の名称及び所在       | 三重県営サンアリーナ (伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4)   |
| 指定管理者の名称等       | 株式会社スコルチャ三重 代表取締役 濱田典保 (伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4)   |
| 指定の期間           | 平成28年4月1日～令和3年3月31日  |
| 指定管理者が行う管理業務の内容 | 1 サンアリーナの事業の実施に関する業務<br>2 サンアリーナの施設等の利用の許可等に関する業務<br>3 サンアリーナの利用料金の收受等に関する業務<br>4 サンアリーナの施設等の維持管理及び修繕に関する業務<br>5 前各号に掲げる業務のほか、三重県がサンアリーナの管理上必要と認める業務 |

## 2 施設設置者としての県の評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

| 評価の項目        | 指定管理者の自己評価 |    | 県の評価 |    | コメント  |
|--------------|------------|----|------|----|---|
|              | R2         | R1 | R2   | R1 |   |
| 1 管理業務の実施状況  | A          | A  |      |    | 開設26年を経過し、経年劣化が進む中、職員が日常的に施設・設備の監視・点検を行い、軽微な不具合や障害に迅速に対応するとともに、設備投資により施設の利用環境の改善を図るほか、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するなど、適切な施設管理に努めている。   |
| 2 施設の利用状況    | B          | A  |      | —  | 新型コロナウイルス感染症の影響で、多くのイベント等の開催が中止になったことにより、全ての目標設定項目について、目標値を下回ったが、9月にはフットサルリーグの開幕戦を東京都以外では初めて誘致し、感染防止対策を徹底した上で、無観客で開催するなど、コロナ禍においても施設の利用促進に向けて積極的に取り組んだことは評価できる。<br>今後はコロナ禍においてもサンアリーナを安全・安心に利用いただくために管理を徹底するとともに、アフターコロナにおける更なる利用拡大に向けて、魅力的な自主事業等の実施など、施設利用の増加に向けた取組が求められる。 |
| 3 成果目標及びその実績 | C          | B  |      |    | 新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての項目で成果目標を達成することはできなかった。<br>令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することが見込まれるため、アフターコロナを見据えた施設のPR等に努めるなど、成果目標を達成できるよう、一層の創意工夫ある取組が求められる。  |

※「評価の項目」の県の評価：

「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。  
「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。  
「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。

|        |  |
|--------|--|
| 総合的な評価 | <p>○開設26年を経過し、経年劣化が進む中、日常的に施設・設備の監視・点検を行い、軽微な不具合や障害に迅速に対応するとともに、設備投資により施設の利用環境の改善を図るほか、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するなど、適切な施設管理に努めている。</p> <p>○三重とこわか国体・とこわか大会の開催に向けた県・市町・スポーツ団体等による現地下見・視察や事前打合せの対応のほか、国体・大会開催に向けた関係団体の活動にも積極的に協力するなど、適切に対応した。</p> <p>○コロナ禍でイベント開催が難しい中でも、9月には東京都以外では初めてフットサルリーグの開幕戦を誘致し、感染防止対策を徹底した上で、無観客で開催するなど、コロナ禍においても施設の利用促進に向けて積極的に取り組んだ。当該開幕戦はインターネットテレビ局でも中継され、8万人が視聴し、全国のフットサルファンにサンアリーナをPRすることができた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての項目で成果目標を達成することはできなかった。令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することが見込まれるが、アフターコロナを見据え、施設のPR等に努めるなど、成果目標を達成できるよう、一層の創意工夫ある取組が求められる。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催については引き続き慎重な対応が必要な状況にあるが、ガイドライン等を遵守し感染防止対策を徹底するとともに、新たな発想で創意工夫ある取組を行うことで、利用促進を図ることが求められる。</p> |
|--------|--|

1 管理業務の実施状況及び利用状況

(1) 管理業務の実施状況

① 三重県営サンアリーナ管理運営事業の実施に関する業務

■ 令和元年度末から発生した、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月13日(月)から5月17日(日)まで三重県の指示により全館臨時休館となった。令和2年3月2日(月)から休室していた、サンアリーナスポーツクラブwithメッツについては、全国的なトレーニングジムでのクラスターの発生に鑑み、5月31日(日)まで休室とした。休館中には、サンアリーナから発症者を出さないことが公的施設の使命と考え、再開時のルール作りを行った。

【関連した主な対応】

※下記の通り方針・ガイドラインを策定し、ホームページで公開した。

- ・5/15(金) 新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした三重県営サンアリーナ利用再開に関する方針
- ・5/29(金) 新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした三重県営サンアリーナ利用に関する方針(更新版)
- ・6/18(木) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン(サンアリーナスポーツクラブwithメッツ新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止を目的とした利用再開に関する方針)(新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止を目的とした三重県営サンアリーナ自主事業の実施に関する方針)
- ・7/9(木) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.2(サンアリーナスポーツクラブwithメッツ新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止を目的とした利用に関する方針)
- ・7/30(木) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.3
- ・8/31(月) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.4
- ・9/19(土) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.5
- ・10/16(金) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.6
- ・12/1(火) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.7
- ・1/8(金) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.8
- ・1/15(金) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.8(一部改訂)
- ・3/8(月) 三重県営サンアリーナにおける新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインver.9

■ 三重とこわか国体・とこわか大会の開催が近づく中、県・市町・スポーツ団体等による現地下見・視察や事前打合せの対応を行った。国体・大会開催に向けた関係団体の活動にも積極的に協力した。

【関連した主な対応】

- ・9/23(水) 伊勢市国体推進局の要請により、「三重とこわか国体・とこわか大会カウントダウンボード」を設置。
- ・2/26(金) 三重とこわか国体実行委員会との卓球台保管に関する協定を締結。

■ 広報及び利用促進活動についても新型コロナウイルス感染症の影響により、施設独自の広報誌である「サンアリーナかわら版」を6月号から8月号まで発行を休止し、各種広報誌への広報活動も控えた。令和2年度は、施設ホームページによる広報を中心とした。誘致についても、休館の影響もあり大きな大会、コンサートもなく関係者と接触する機会が持てなかった。その分、電話やメールでプロモーション会社や各スポーツ団体の皆さんと連絡を取り、コンサートや大会の開催に向けて意見交換を行った。このような状況において、6月には9月に開催予定のフットサルリーグ開幕戦の開催場所として、名古屋オーシャンズと共に誘致活動を行い、東京都以外では初の開幕戦を実現することが出来た。1月のJFA第26回U-15フットサル選手権大会開催時にも、日本サッカー協会に対し代表チームの練習会場として、継続的にフットサル会場としての利用をお願いした。

■ 自主イベント事業については、16件、延べ91回のイベント事業を開催し、延べ5,361名の来館者をお迎えした。当初、34件の自主イベント事業を計画したが、4月、5月の休館や新型コロナウイルス感染状況の影響もあり、計画の半分以上の実施となった。開催時には、「新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止を目的とした三重県営サンアリーナ自主事業実施に関する方針」に沿って、感染予防対策を徹底して行った。

■ 地域活性化活動においても、新型コロナウイルス感染症の影響から大規模イベントの開催は難しく、これまで8年にわたり継続してきた、「伊勢の森トレイルランニングレース」を中止したこともあり、地域と繋がるのが難しくなった。そうした中ではあるが、地域の方々の運動不足による健康二次被害を予防する目的で、ウォーキングや健康体操を開催した。広いサブアリーナを会場としたことから、参加者からも安全・安心に運動が出来ると喜んでいただいた。

② 施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務

■ 令和2年度も職員による日常巡視を行い、施設・設備・備品の適正な維持管理に努めた。その中で発生した不具合等に、迅速に対応した。休館の期間には館内美化、整理に充て、普段時間を割くことが難しかった器具庫の整理や備品の簡易修繕も行った。館内主要設備の日常運転は、中央監視室に常駐する委託先作業員と協力し適正に管理を実施した。

■ 令和2年度は、館内の新型コロナウイルス感染症防止対策に積極的に取り組んだ。詳細は下記の通り。

- (1) 管理事務所及びトレーニング室カウンターに飛沫防止シート設置。
- (2) 管理事務所内応接室・打合せ室・休憩室及びトレーニング室窓に、換気のための網戸設置。
- (3) 職員用(一人用)サーマルカメラを管理事務所入口に設置。

■ 環境整備事業は、下記11件の事業について例年通り計画的に実施し、令和2年度も施設の安全性・利便性の維持向上を図った。

- ・第1回環境整備事業 県営サンアリーナ ロビー天井壁補修工事
- ・第2回環境整備事業 県営サンアリーナ A駐車場街灯改修
- ・第3回環境整備事業 県営サンアリーナ レストラン出窓雨漏り補修工事
- ・第4回環境整備事業 県営サンアリーナ 非常用発電設備、蓄電池設備部品交換
- ・第5回環境整備事業 県営サンアリーナ ガスタービン発電機E年点検
- ・第6回環境整備事業 県営サンアリーナ メインアリーナ音響調整卓更新
- ・第7回環境整備事業 県営サンアリーナ サブアリーナ音響調整卓更新
- ・第8回環境整備事業 県営サンアリーナ メインアリーナ客席調光盤改修
- ・第9回環境整備事業 県営サンアリーナ サブアリーナ調光盤改修
- ・第10回環境整備事業 県営サンアリーナ 配電盤及び変圧器交換
- ・第11回環境整備事業 県営サンアリーナ 新型コロナウイルス感染防止対策環境整備

③県施策への配慮に関する業務

■ 三重とこわか国体・とこわか大会関連対応

前述の通り、三重とこわか国体・とこわか大会の開催が近づく中、各種現地見・視察や事前打合せへの対応を引き続き行うだけでなく、国体・大会開催に向けた関係団体の活動にも積極的に協力し、施設内への掲示物の掲示や、小型家電リサイクルBOXの設置、卓球台保管に関する協定締結等の対応を行った。

(※詳細、上記「①三重県営サンアリーナ管理運営事業の実施に関する業務」内参照)

■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた『三重県指針』改定に伴うサンアリーナ「感染ガイドライン」の更新

前述のとおり、三重県が新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた『三重県指針』が改定の都度、サンアリーナの「感染ガイドライン」を更新した。

■ 三重県営サンアリーナに設置する自動販売機の事業者を決める一般競争入札の実施

三重県からの指示に基づき、令和3年4月から三重県営サンアリーナに設置する自動販売機の事業者を決める一般競争入札を実施した。

3/3(水)までの参加申込に5社からの参加申込を受付け、3/12(金)に入札を行い、4社が落札事業者となった。

なお、本入札に関する情報は、三重県営サンアリーナのホームページに都度掲載し、公表した。

④情報公開・個人情報保護に関する業務

■ 令和2年度は情報開示請求はなかった。

⑤その他の業務

■ 周辺交通・駐車場対応

新型コロナウイルス感染症の影響から、コンサートの開催が無かったこと、他にも大規模な大会やイベントが中止になったことから、周辺交通や駐車場対応が問題となることはなかった。

ただ、駐車場環境が年々変化していることから、コンサートや大規模イベント再開時には、しっかりと対応できるように引き続き所管課と連携しながら、指定管理者として備えていく。

■ 人材育成事業

人材育成事業として、下記講習等に職員が参加した。

(1) 三重県観光局主催「第1回三重の観光ニューノーマル推進セミナー受講」サービスGチーフ1名(12月)

(2) 伊勢商工会議所主催「新入社員ビジネスマナー研修講座」事業G職員1名(3月)

(2)施設の利用状況

|         | 【平均稼働率】 | (2年度実績) | (目標)  | (元年度実績) | 【利用人数】  | (2年度実績)  | (目標)     | (元年度実績) |
|---------|---------|---------|-------|---------|---------|----------|----------|---------|
| メインアリーナ | 34.2%   | 57.0%   | 55.8% | アリーナ    | 31,155人 | 256,500人 | 291,946人 |         |
| サブアリーナ  | 59.5%   | 67.0%   | 69.7% | 会議室等    | 9,268人  | 25,000人  | 21,466人  |         |
| 会議室等    | 8.5%    | 20.0%   | 19.1% | トレーニング室 | 5,387人  | 15,000人  | 9,321人   |         |
|         |         |         |       | フィットネス室 | 2,862人  | 3,500人   | 3,417人   |         |
|         |         |         |       | 合計      | 48,672人 | 300,000人 | 326,150人 |         |

2 利用料金の収入の実績

|   | 2年度実績       | 2年度目標       | 対目標比  | 元年度実績        | 対前年比  |
|---|-------------|-------------|-------|--------------|-------|
| 利用料金収入  | 31,135,820円 | 77,550,000円 | 40.1% | 106,408,254円 | 29.3% |
| ※利用料金減免等の内訳 割引金額 1,215,811円 減免金額 992,393円 特別割引金額 142,725円 特別減免金額 1,449,780円 合計 3,800,709円 |             |             |       |              |       |

3 管理業務に関する経費の収支状況

(単位:円)

|              | 収入の部        |             | 支出の部     |             |
|--------------|-------------|-------------|----------|-------------|
|              | R2年度        | R1年度        | R2年度     | R1年度        |
| 指定管理料        | 213,968,102 | 201,985,272 | 人件費      | 71,061,658  |
| 利用料金収入       | 31,135,820  | 106,408,254 | 光熱水費     | 30,960,156  |
| 自主事業収入       | 7,411,428   | 23,609,240  | その他一般管理費 | 113,900,525 |
| 営業外収入        | 9,176,728   | 5,211,759   | 自主事業経費   | 21,290,292  |
|              |             |             | 消費税      | 8,452,722   |
| 合計 (a)       | 261,692,078 | 337,214,525 | 合計 (b)   | 245,665,353 |
| 収支差額 (a)-(b) | 16,026,725  | 24,396,066  |          |             |

※収支差額は法人税等税引前当期純損益額

※指定管理者が変わった場合、前年度の収支状況には斜線を記入しています。

※参考

|         |           |           |
|---------|-----------|-----------|
| 利用料金減免額 | 3,800,709 | 5,891,651 |
|---------|-----------|-----------|

4 成果目標とその実績

| 【数値目標】       | 目標値  | 成果・実績   | 備考(参考数値)  |                                    |                                    |
|--------------|--|---------|---|------------------------------------|------------------------------------|
| メインアリーナ平均稼働率 | 57.0%  | 34.2%   | 令和元年度 55.8%<br>平成28年度 65.9%   | 平成30年度 69.0%<br>平成27年度 55.4%       | 平成29年度 59.6%<br>平成26年度 51.4%       |
| サブアリーナ平均稼働率  | 67.0%  | 59.5%   | 令和元年度 69.7%<br>平成28年度 75.0%   | 平成30年度 73.3%<br>平成27年度 67.1%       | 平成29年度 70.6%<br>平成26年度 66.9%       |
| 会議室等平均稼働率    | 20.0%  | 8.5%    | 令和元年度 19.1%<br>平成28年度 29.0%   | 平成30年度 17.1%<br>平成27年度 16.2%       | 平成29年度 20.5%<br>平成26年度 14.7%       |
| 自主事業イベント件数   | 30件  | 16件     | ・スポット型 13件/17回/年間(スポーツ健康振興事業、文化事業等)<br>・通年型 3件/74回/年間(スポーツ教室、ダンススクール、ボルダリングDAY) |                                    |                                    |
| アリーナ利用人数     | 256,500人   | 31,155人 | 令和元年度 291,946人<br>平成28年度 196,636人   | 平成30年度 221,732人<br>平成27年度 247,031人 | 平成29年度 783,867人<br>平成26年度 192,273人 |
| 会議室等利用人数     | 25,000人  | 9,268人  | 令和元年度 21,466人<br>平成28年度 22,584人   | 平成30年度 20,199人<br>平成27年度 20,180人   | 平成29年度 45,534人<br>平成26年度 21,998人   |
| トレーニング室利用人数  | 15,000人  | 5,387人  | 令和元年度 9,321人<br>平成28年度 8,853人   | 平成30年度 9,648人<br>平成27年度 15,667人    | 平成29年度 7,266人<br>平成26年度 13,190人    |
| フィットネス室利用人数  | 3,500人   | 2,862人  | 令和元年度 3,417人<br>平成28年度 3,898人   | 平成30年度 4,518人<br>平成27年度 3,891人     | 平成29年度 4,201人<br>平成26年度 3,732人     |
| サンアリーナ利用人数合計 | 300,000人   | 48,672人 | 令和元年度 326,150人<br>平成28年度 231,971人   | 平成30年度 256,097人<br>平成27年度 286,769人 | 平成29年度 840,868人<br>平成26年度 231,193人 |
| 今後の取組方針      | <p>■ 令和2年度に実施予定であった団体のプレ大会が全て中止となり、全ての競技が予行演習なく本番を迎えることになる。加えて広報活動に伴うイベントも未開催で、国体事務局や競技団体関係者間で不安な状況となっている。三重県を挙げての大会を三重県営のサンアリーナとして、大会が成功裏に終わることができるよう、過去の経験を出し切りサポートしていく。</p> <p>■ まだ続くであろうコロナ禍においては、大きなイベントが無理なら小さなイベントに切り替え、かつ安全に活動できる方策を考える。地域の子供たちの新たなスポーツの場として、平日を利用したスポーツ教室を複数開校し、子供たちの「好きなスポーツ」を見つけられる場作り新たに取り組みたいと考えている。複数のスポーツ指導者と子どもの新たな可能性を見出すことをテーマに行っていく。</p> <p>■ サブアリーナのボルダリング利用者も地元の固定的な利用者も増えてきたが、県外の利用者を増加させることは難しい。まずは、地元市民の利用者を今以上に増やせるよう、誰でも参加しやすい教室や、各自治会等でのイベント機会を提供し、サンアリーナでボルダリングに出会い、競技者としての出発点にもなるような仕掛けをしていく。</p> <p>■ 新型コロナウイルス感染症の影響でコンサートの実施ができないエンターテインメント関係者とも情報共有し、コロナ禍で我慢を強いられているアーティスト、ファンが心待ちにしているアリーナコンサートの再開に向けて準備していく。</p> <p>■ コロナ禍でのスポーツ大会やコンサートが次から次へと中止となり、特にスポーツ大会での最終学年を迎えた学生達の無念な思いや、楽しみにしていたアーティストのコンサートが見れない残念な気持ちを感じる事となった。単に機械的な貸館を行うのではなく、主催者や利用者の気持ちに寄り添った対応を行い、リピート利用の促進に繋げていく。</p> |         |   |                                    |                                    |

5 管理業務に関する自己評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

| 評価の項目        | 評価 |    | コメント  |
|--------------|----|----|---|
|              | R2 | R1 |   |
| 1 管理業務の実施状況  | A  | A  | <p>■ 令和2年度も職員による日常巡視を行い、施設・設備・備品の適正な維持管理に努めることができた。その中で発生した不具合や障害に関しても、迅速に対応にあたることができた。休館の期間には館内美化、整理に充て、普段時間を割くことが難しかった器具庫の整理や備品の簡易修繕を行った。館内主要設備の日常運転は、中央監視室に常駐する委託先作業員と協力し適正に管理を実施することができた。</p> <p>■ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症防止対策の取組として、トレーニング室に換気用網戸を新たに設置した。また、県の環境整備事業で「体表面温度計測サーマルカメラ」を主要な出入り口5カ所に設置し、高熱者の入館を防ぐ環境を整えた。さらに貸館利用後の消毒作業に電動噴霧器を購入、手指消毒液の各所への設置等、新型コロナウイルス感染拡大防止策に積極的に設備投資を行い施設の利用環境改善を図った。</p>   |
| 2 施設の利用状況    | B  | A  | <p>■ 新型コロナウイルス感染症の影響により、4月4日、5日に開催予定だった「ゆず」のコンサートが令和2年3月24日に中止発表、5月16日、17日に開催予定だった「FANTASTICS」のコンサートも令和2年4月8日に中止発表された。その後、4月13日から5月17日まで三重県の指示による全館臨時休館と、苦難のスタートとなる。再開後も夏から秋に予定されていた、三重とこわか国体・とこわか大会のプレ大会や全国中学校体育大会が中止となり、本来、東京オリンピックや三重とこわか国体・とこわか大会に向け、スポーツへの機運が高まっていくはずであったが、非常に厳しい1年となった。</p> <p>■ そうした中、長く地道に営業活動を続けているサッカー関係で9月にはフットサルのフリーグの開幕戦、年明け1月にはJFA第26回全日本U-15フットサル選手権大会、2月にはJFA第26回全日本フットサル選手権大会と全国クラスの大会利用が3件あり、3月にはプロバスケットのBリーグ公式戦を開催した。コロナ対策を事前に主催者並びに関係者と十分に協議の上、全国クラスの大会をコロナ禍において安全・安心に開催し、サンアリーナの存在を改めて全国に示すことができた。</p> |
| 3 成果目標及びその実績 | C  | B  | <p>■ 稼働率については、メインアリーナ、サブアリーナ、その他会議室共に新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値・前年度対比においても未達成となった。</p> <p>■ 利用人数についても稼働率同様、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、4月から5月にかけて1か月以上休館としたこともあり、アリーナ・会議室・トレーニング室で目標値を大きく下げる結果となった。一方で、フィットネスの利用人数において、新たな教室の開講や個人でのご利用が見られ、目標対比81.8%と年度後半少し盛り返した。</p> <p>■ 貸館件数の過去3年度(H29～R1)平均は467件であったが、令和2年度はその半数に及ぶ230件の貸館予約が取り消され、目標値達成の上で大きな妨げとなった。</p>   |

※評価の項目「1」の評価 :

- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
- 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
- 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
- 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。

※評価の項目「2」「3」の評価 :

- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
- 「B」 → 当初の目標を達成している。
- 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
- 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。



|               |  |
|---------------|--|
| <p>総括的な評価</p> | <p>■ 令和元年度末からサンアリーナにも新型コロナウイルス感染症の影響が出始め、本来であれば東京オリンピックイヤーとして、国体開催も近づく当県では、スポーツによる盛り上がりが出来、好スタートするはずであったが、全く予想外の始まりとなった。夏の全国中学校体育大会等、夏開催の全国大会中止発表が年度初め早々にあった。全国大会については、県予選、東海予選など事前の大会が開催できない事から早めの判断になったとの事。加えて4月1週目と5月中旬に開催を予定していたコンサートまで中止となり、当初から苦難のスタートとなった。</p> <p>■ 4月13日(月)から5月17日(日)には、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として、全館休館を余儀なくされた。ただ、その期間を有効活用すべく館内美化、整理に充て、普段時間を割くことが難しかった、器具庫の整理や備品の簡易修繕などを行った。また、サンアリーナから発症者を出さない事が公的施設の使命として、職員へのコロナ感染症対策の徹底を指導・教育し、合わせて再開時のルール作りを行い、再開準備を万端にした。</p> <p>■ 再開後は、サンアリーナで行われる大会規模の大きさから、通常の貸館状況に戻るのには容易ではなく心配されたが、サブアリーナで行われた6月の三重県体操協会主催の新体操強化練習会に始まり、9月5日(土)6日(日)には、メインアリーナを使ってフットサルの国内最高峰であるF1リーグの開幕戦が行われた。全国から12チームが参加し、無観客での開催であったが、インターネットテレビ配信で約8万人が視聴されたとの事であった。また、年明け1月9日(土)から11日(月・祝)には、JFA第26回全日本U-15フットサル選手権大会が、2月19日(金)から21日(日)、27日(土)から28日(日)にJFA第26回全日本フットサル選手権大会と、立て続けにフットサルイベントが開催され、コロナ禍ではあったが、全国にフットサル会場としてのサンアリーナをアピール出来た。3月には、例年開催であるプロバスケットボールのB1リーグ公式戦『京都ハンナリーズVS.三遠ネオフェニックス』戦を自主事業で開催した。令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止したため、2年ぶりの開催で県内のバスケットボール関係者、ファンの方々に喜んで頂いた。これらは、主催者とも相談、協力し徹底した感染防止対策を行い、一人の感染者も出さずことなく無事終了した。結果、関係者の皆様にも全国規模の大きな大会が安全・安心に開催できるアリーナとして評価をいただいた。</p> <p>■ サブアリーナのボルダリング施設の活用について、6月に伊勢市内のこども会へ施設の協賛を行い、ボルダリング体験会を実施した。新たな子ども会の行事として子供たちは勿論、親御さんたちにも大変喜んで頂いた。また、1月と2月に開催する『ボルダリングDAY』を伊勢市観光協会が展開した、伊勢市二見浦活性化事業の一環として、インターネット版のじゃらんネットを通じ『じゃらん遊び体験』に掲載。新型コロナ第3波の影響もあり、ご利用者はなかったが、全国にサンアリーナにボルダリング施設があることを大手旅行会社のサイトを通して周知できた。</p> <p>■ 自主事業では、全館休館や新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで8年間続けてきた『トレイルランニングレース』の中止を余儀なくされたことや、実施事業も目標の約半分16件にとどまった。ただ、実施した16件全てのイベントで感染防止対策を徹底して行い、一人の感染者も出さずことなく終えることができた。</p> |
|---------------|--|

## 指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名: 雇用経済部 観光局 観光政策課

## 1 指定管理者の概要等

|                 |  |
|-----------------|--|
| 施設の名称及び所在       | 三重県宮サンアリーナ (伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4)   |
| 指定管理者の名称等       | 株式会社スコルチャ三重 代表取締役 濱田典保   |
| 指定の期間           | 平成28年4月1日～令和3年3月31日  |
| 指定管理者が行う管理業務の内容 | 1. サンアリーナの事業の実施に関する業務<br>2. サンアリーナの施設等の利用の許可に関する業務<br>3. サンアリーナの利用料金の收受等に関する業務<br>4. サンアリーナの施設等の維持管理及び修繕に関する業務<br>5. 前各号に掲げる業務のほか、三重県がサンアリーナの管理上必要と認める業務 |

## 2 管理業務の実施状況

|     | 指定管理者の自己評価 | 県の評価 | 全期間におけるコメント  |
|-----|------------|------|--|
| H28 | A          | —    | <p>○施設の経年劣化が進む中、職員が日常的に施設・設備の監視・点検を行い、軽微な不具合や障害に迅速に対応するほか、設備投資により施設の利用環境の改善を図るとともに、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するなど、利用者の安全・安心に資する適切な施設管理を行った。</p> <p>○平成28年度には、伊勢志摩サミットの国際メディアセンターとして、消防・警察を含む省庁関係者やメディア関係者、インフラ関連事業者などと連携をとりながら、国際メディアセンターの円滑な運営に貢献した。</p> <p>○平成30年度全国高等学校総合体育大会の開催会場として、実行委員会や関係機関と連携し、大会の円滑な運営に貢献した。</p> |
| H29 | A          | —    |  |
| H30 | A          | —    |  |
| R1  | A          | —    |  |
| R2  | A          | —    |  |

## 3 施設の利用状況

|     | 指定管理者の自己評価 | 県の評価 | 全期間におけるコメント  |
|-----|------------|------|--|
| H28 | A          | —    | <p>○施設全体の利用人数(5か年平均)については、平成29年度に「お伊勢さん菓子博2017」が開催され、約58万人を集客したこともあり、前期5か年平均を上回った(+20.9%、59千人の増)。<br/>・281,900人(H23～27) → 340,752人(H28～R2) +20.9%、+58,852人</p> <p>○大型イベントとしてコンサートの誘致にも注力する中、特に令和元年度は10件のコンサートを開催するなど、利用者の増加に大きく貢献した。</p> <p>○自主事業では、「プロバスケットボール・Bリーグ」や「フットサルリーグ」のプロスポーツ公式戦のほか、「伊勢志摩ダンスサミット2016」や伊勢志摩国立公園70周年記念事業「志摩半島トレイルランニングレース」等の開催に加え、ボルダリング施設を活用したイベントを実施することで、利用者の増加に寄与した。</p> <p>○令和2年度はコロナ禍でイベント開催が難しい中でも、9月にはフットサルリーグの開幕戦を東京都以外では初めて誘致し、感染防止対策を徹底した上で、無観客で開催するなど、コロナ禍においても施設の利用促進に向けて積極的に取り組んだ。</p> |
| H29 | A          | —    |  |
| H30 | A          | —    |  |
| R1  | A          | —    |  |
| R2  | B          | —    |  |

## 4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

| 収入の部         |               | 支出の部     |               |
|--------------|---------------|----------|---------------|
| 指定管理料        | 1,028,315,827 | 人件費      | 377,803,654   |
| 利用料金収入       | 481,420,170   | 水光熱費     | 240,662,614   |
| 自主事業収入       | 120,593,862   | その他一般管理費 | 717,989,690   |
| 営業外収入        | 31,390,423    | 自主事業経費   | 143,721,414   |
|              |               | 消費税      | 44,614,874    |
| 合計 (a)       | 1,661,720,282 | 合計 (b)   | 1,524,792,246 |
| 収支差額 (a)-(b) | 136,928,036   |          |               |

※参考

|         |            |
|---------|------------|
| 利用料金減免額 | 27,051,118 |
|---------|------------|

## 5 成果目標及びその実績

|   | 指定管理者の自己評価 | 県の評価 | 全期間における成果目標及びその実績  |         |         |         |         |         |        |
|---|------------|------|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
|   |            |      | 成果目標項目             | 目標値     | H28実績値  | H29実績値  | H30実績値  | R1実績値   | R2実績値  |
| H28   | C          |      | 平均稼働率<br>(メインアリーナ) | 57.0%   | 65.9%   | 59.6%   | 69.0%   | 55.8%   | 34.2%  |
| H29   | A          | —    | 平均稼働率<br>(サブアリーナ)  | 67.0%   | 75.0%   | 70.6%   | 73.3%   | 69.7%   | 59.5%  |
| H30   | B          | —    | 平均稼働率(会議室等)        | 20.0%   | 29.0%   | 20.5%   | 17.1%   | 20.0%   | 8.5%   |
|   |            |      | 自主事業イベント数          | 30      | 30      | 31      | 34      | 30      | 16     |
| R1  | B          |      | 利用人数(アリーナ)         | 256,500 | 196,636 | 783,867 | 221,732 | 291,946 | 31,155 |
|   |            |      | 利用人数(会議室等)         | 25,000  | 22,584  | 45,534  | 20,199  | 21,466  | 9,268  |
| R2  | C          |      | 利用人数(トレーニング室)      | 15,000  | 8,853   | 7,266   | 9,648   | 9,321   | 5,387  |
|   |            |      | 利用人数(フィットネス)       | 3,500   | 3,898   | 4,201   | 4,518   | 3,417   | 2,862  |
|   |            |      | 利用人数(合計)           | 300,000 | 231,971 | 840,868 | 256,097 | 326,150 | 48,672 |
| 全期間におけるコメント   |            |      |                    |         |         |         |         |         |        |
| <p>会議室等の利用人数については、平成29年度を除き目標値を下回っており、トレーニング室の利用人数については、全期間で目標値を下回っていることから、利用者の増加に向けて、一層の創意工夫ある取組が求められる。</p> <p>一方で、指定管理者制度導入以前の4年間(H14～17)と第3期(H28～R2)の平均を比較すると、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は全ての項目で成果目標を達成することはできなかったものの、メインアリーナの平均稼働率は8.8ポイント上昇し、また全館の利用人数は24.3%増加している。これは、音楽プロモーションや自主事業の拡充など、利用促進取組の効果によるものである。</p> <p>(参考)・メインアリーナ平均稼働率 48.1(H14～17平均)→56.9(H28～R2平均) +8.8ポイント<br/>         ・全館利用者数 274,109人(H14～17平均)→340,752人(H28～R2平均) +24.3% 66,643人</p> |            |      |                    |         |         |         |         |         |        |

## 6 総括評価

|   |
|---|
| <p>○施設の経年劣化が進む中、職員が日常的に施設・設備の監視・点検を行い、軽微な不具合や障害に迅速に対応するほか、設備投資により施設の利用環境の改善を図るとともに、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するなど、利用者の安全・安心に資する適切な施設管理が行われている。</p> <p>○平成28年度には、伊勢志摩サミットの国際メディアセンターとして、消防・警察を含む省庁関係者やメディア関係者、インフラ関連事業者などと連携をとりながら、国際メディアセンターの円滑な運営に貢献した。</p> <p>○平成30年度全国高等学校総合体育大会の開催会場として、実行委員会や関係機関と連携し、大会の円滑な運営に貢献した。</p> <p>○大型イベントとしてコンサートの誘致にも注力する中、特に令和元年度は10件のコンサートを開催するなど、利用者の増加に大きく貢献した。</p> <p>○自主事業では、「プロバスケットボール・Bリーグ」や「フットサルリーグ」のプロスポーツ公式戦のほか、「伊勢志摩ダンスサミット2016」や伊勢志摩国立公園70周年記念事業「志摩半島トレイルランニングレース」等の開催に加え、ホルダリング施設を活用したイベントを実施することで、利用者の増加に寄与した。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は全ての項目で成果目標を達成することはできなかったものの、指定管理者制度導入以前の4年間(H14～17)と第3期(H28～R2)の平均を比較すると、メインアリーナの平均稼働率は8.8ポイント上昇、施設全体の平均利用人数は24.3%増加している。</p> <p>以上のように、管理業務の実施状況や施設の利用状況については評価できるものの、一部の成果目標は十分に達成されているとは言えないため、今後、目標達成に向けて、一層の創意工夫ある取組が求められる。また、新型コロナウイルス感染症の影響については先を見通せない状況にあるが、感染防止ガイドライン等の遵守により感染防止対策を徹底するとともに、新たな発想で創意工夫ある取組を行うことで、利用者の定着を図ることが求められる。さらに、老朽化する施設・設備に対して、施設利用に支障をきたすことのないよう、計画的に修繕等を進めていく必要がある。</p> |
|---|

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
  - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
  - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
  - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」  
「5 成果目標及びその実績」の自己評価
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
  - 「B」 → 当初の目標を達成している。
  - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
  - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
  - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
  - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。

## (6) 各種審議会等の審議状況の報告について

(令和3年6月2日～10月5日)

(雇用経済部)

|           |   |
|-----------|---|
| 1 審議会等の名称 | 令和3年度第1回三重県観光審議会  |
| 2 開催年月日   | 令和3年8月30日(月)  |
| 3 委員      | 【会長】埼玉大学 教授 石阪督規 ほかに12名出席 計13名  |
| 4 諮問事項    | アフターコロナにおける三重の観光振興に向けて  |
| 5 調査審議結果  | <p>アフターコロナにおいて、三重の観光振興を推進していくために必要な取組について、審議いただきました。</p> <p>【主な発言趣旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 三重県観光振興基本計画の取組の方向性にもあるとおり、観光産業を持続的に成長させるために、自然や文化、人びとの生活と調和した体験メニューの創出や観光地の魅力づくりによる誘客の推進、また、就労の場の確保の観点も含めた観光産業の魅力向上等、さまざまな観点から取組を進める必要がある。</li> <li>● 三重には世界の人びとを魅了するポテンシャルの高い資源が多く、こうした三重ならではの価値を生かしながら、旅行者の関心や嗜好に合わせた情報を提供することが重要である。</li> <li>● インバウンドについては、日本はまだ全然動き始めているので心配している。渡航再開時に他国に遅れを取らないよう、今年度中から海外との関係性の構築を積極的に進めていく必要がある。</li> <li>● 三重県の安心おもてなし認証制度は、飲食業だけでなく観光事業者も対象とし、観光地において面的に感染防止対策の徹底に努めており、このような取組は安全・安心な観光地づくりにとって重要である。</li> <li>● デジタルマーケティングの重要性が益々高まる中、多様なデータを収集・分析することで、旅行者の関心や嗜好にそった観光コンテンツやサービスの情報をタイムリーに提供するなど、戦略的な観光マーケティングの仕組みを確立し、DMOや市町等と連携し、データを活用した県内各地域の効果的なプロモーションや地域の魅力づくりにつなげていくことが求められる。</li> </ul> |



◎報告事項 (1) 首都圏営業拠点「三重テラス」について



MIE TERRACE

三重テラスの運営状況について(4月～8月)

- ・ 緊急事態宣言及び東京都による緊急事態措置をふまえ、4月25日から6月4日まで全館休館いたしました。また、レストランの従業員2名が新型コロナウイルス感染症に感染したことから、8月20日から9月3日まで全館休館いたしました。
- ・ お客様の安全・安心のため、従来から取り組んでいる感染防止対策の徹底に加え、次の取組を実施しています。
  - レストランに二酸化炭素濃度等の測定器およびウイルスを不活性化するための紫外線照射装置を設置。(三重大学と連携・5月～)
  - ZoomやYouTube等を用いたオンラインセミナーやオンライントーク等のイベントを開催。YouTube「三重テラスチャンネル」に35本登録、延べ19,209回視聴(累計・令和3年8月末現在)
- ・ オープン以来の来館者数累計は、令和3年8月末現在で、4,471,151人です。

TOPICS

第5回日本橋忍者学校@三重テラス(令和3年8月7日～19日)



夏休み恒例の「日本橋忍者学校」をオンラインとリアルでのハイブリッドで開催しました。

➢オンライン忍者教室編

日本忍者協議会公認「忍道(にんどう) 陰忍(いんにん)師範」の習志野青龍窟氏による忍者教室をオンラインで開催(8月14日、21日(臨時休館により中止))



➢オンライン忍者人形色つけ教室編

事前に忍者人形と絵の具セットをお送りし、忍者人形に色を塗ってオリジナル忍者を作るオンライン教室を開催(8月12日、19日)

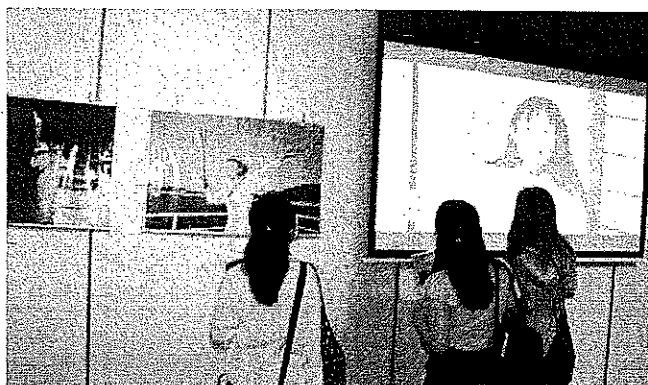


➢三重テラスで忍者体験編

手裏剣打ちやクイズで忍者の魅力を体験(8月7日～18日、20日・21日(臨時休館により中止))



イベントスペース



○東京2020オリンピック 聖火リレーパネル展(7月17日～8月5日)

東京2020オリンピックの開催を記念し、三重県内で4月7、8日に行われた聖火リレーの様子を紹介する写真展を開催。12の市町を184人のランナーが走行した中から、各市町の写真を展示するとともに、三重県実行委員会公募枠29名のランナーのコメント動画も放映。オンライン配信も実施



参加した首都圏在住の学生からのお礼のメッセージ

○「まごころお届け三重」プロジェクト(7月3日、4日)

新型コロナウイルス感染症の影響により帰省やアルバイトができない首都圏の学生や若者たちを支援するため、皇學館大学の学生が県内事業者へ支援物資(食料品、飲料、衛生用品等)を募り、無償配布するプロジェクトを、昨年度に引き続き実施

- ・支援を受けた若者 154人
- ・協賛事業者 38社・団体
- ・支援品目 49品
- ・総支援数 約5,600個

# TOPICS

## ショップ

【6月】

- SDGs取組の一環 [No.2 飢餓をゼロに]として、食材ロス削減の視点から、賞味期限が近い商品等の割引販売を実施
- 三重テラスオンラインショップにおいて「夏のお中元特集」を実施  
日本酒や果実酒の限定商品や、三重を代表する海の幸、山の幸を販売

【7月】

- 三重のカレーフェア(7月15日～8月19日)  
夏のおうちごはんの需要喚起として、老舗のカレーや松阪牛の高級カレーなどバラエティーに富んだラインナップのご当地カレー商品を販売

【8月】

- 「オール三重！全力応援サイト 三重のお宝マーケット」(県によるECポータルサイト)において、三重テラス特別セットを送料無料で販売  
(8月9日～10月6日)

## レストラン

【4月】

- サクラブリのカルパッチョや菜の花とシラスのパスタ等、旬の食材を取り入れたディナーを提供

【7月】

- SDGs取組の一環 [No.14海の豊かさを守ろう]として、生分解性ストローの使用開始
- 東京都からの要請に基づく酒類販売停止に対応し、県産食材によるノンアルコールカクテルのラインナップを拡充

## 三重テラス オンラインショップ 夏のお中元特集



三重のカレーフェア



「三重のお宝マーケット」  
送料無料キャンペーン



# DATA

- 令和3年度(4月～8月)は、対前年同期比で、来館者数が10,575人増(14.5%増)、売上が5,547千円増(16.7%増)となっています。なお、コロナ禍前の対前々年同期比では、来館者が159,883人減(65.7%減)、売上が66,180千円減(63.1%減)となっています。
- 売上(対前々年同期比)は、ショップ(49.4%減)に比べて、レストラン(78.8%減)への影響がより大きくなっています。

## 「三重テラス」の来館者数及び売上額の状況

### 1. 三重の魅力体験者の状況

(単位：人)

|          | 30年度計   | R1年度計   | R2年度計  | R3年度計<br>(4月～8月) | 累計      |
|----------|---------|---------|--------|------------------|---------|
| ショップ     | 77,471  | 78,793  | 50,862 | 15,495           | 222,621 |
| レストラン    | 29,743  | 29,130  | 11,459 | 2,980            | 73,312  |
| イベントスペース | 66,650  | 80,921  | 13,400 | 2,170            | 163,141 |
| その他      | 11,037  | 18,799  | 150    | 0                | 29,986  |
| 合計       | 184,901 | 207,643 | 75,871 | 20,645           | 489,060 |

(備考)

- ・令和3年4月25日～6月4日まで、全館休館  
(ショップのみ6月6日まで休館)
- ・令和3年8月20日～9月3日まで、全館休館
- ・レストランは全日20時までの短縮営業。

### 2. 売上状況

(税込・単位：千円)

|       | 25年度計   | 26年度計   | 27年度計   | 28年度計   | 29年度計   | 30年度計   | R1年度計   | R2年度計   | R3年度計<br>(4月～8月) | 累計        |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|------------------|-----------|
| ショップ  | 60,616  | 103,695 | 142,438 | 149,547 | 137,547 | 139,839 | 141,342 | 98,891  | 28,250           | 1,002,165 |
| レストラン | 46,030  | 96,513  | 106,107 | 114,137 | 105,419 | 114,463 | 114,967 | 42,628  | 10,419           | 750,683   |
| 合計    | 184,901 | 200,208 | 248,546 | 263,684 | 242,966 | 254,302 | 256,310 | 141,519 | 38,669           | 1,752,848 |

### 3. 来館者状況

(単位：人)

|          | 25年度計   | 26年度計   | 27年度計   | 28年度計   | 29年度計   | 30年度計   | R1年度計   | R2年度計   | R3年度計<br>(4月～8月) | 累計        |
|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|------------------|-----------|
| 三重テラス来館者 | 275,243 | 566,521 | 674,256 | 743,074 | 668,847 | 575,591 | 600,557 | 283,613 | 83,449           | 4,471,151 |

\*数値は速報値であり、今後修正が生じる可能性があります。

\*端数処理の関係上、合計が一致しない部分があります。